

周布地域未来塾【西条市】

～児童の学びを地域で支えよう～

◆活動の目的・理念

- 地域の教育力を生かして、仲間と共に学ぶ楽しさを味わう。
- 学習習慣の定着や学習意欲の向上を目指し、基礎学力の定着を図る。

活動場所	周布小学校	対象児童・生徒	小学1年生～小学6年生	対象学校区名	周布小学校	
開催日数・曜日・時間等	平日(授業日)	日	平日の月曜日～金曜日	:	～	:
	土・日・休業日等	4	日	夏季・冬季休業中の月～金	9	: 00 ~ 11 : 00
児童・生徒の平均参加人数	41	人/日	学習支援員	4	人/日	
協働活動サポーターのべ人数	0	人	ボランティアのべ人数	0	人	
活動内容	夏休み・冬休みの宿題や予習・復習の学習支援		参加者募集	小学校を通じてチラシを配布し、希望者を登録		

取組の概要

<主な取組内容>

- 夏休み・冬休みの宿題やプリントを積極的に取り組む。
低学年・高学年別を実施して、それぞれの課題に真剣に取り組む。
異学年の友達とも仲良く学習に取り組み、課題を解決する。
- 主体的に落ち着いた態度で学習に取り組む。
学習ルールを明確にして、自分で課題を解決する。
- 学校・家庭・地域との連携の強化
児童クラブの指導員や学校の教員の協力により、出欠確認を確実にする。
学校のホームページや公民館だよりに地域未来塾の活動の様子を掲載し、家庭・地域に広報する。



(真剣に学習に取り組む)

児童の感想

- ・ 友達と仲良く勉強ができたし、分からない問題も分かるようになってうれしかったです。
- ・ 夏休みの宿題がはやく終わって良かった。
- ・ 優しく説明してくれたので、よくわかった。

<特色ある取組>

- 自主的な学習と仲間と共に学ぶ楽しさを大切にして

長期休業中の課題を時間一杯、集中して学習に取り組めた。
学校との連携が密となり、学習意欲が大いに高まっている。
宿題を解決しようと、進んで学習に取り組む児童が多く見られる。
児童クラブ指導員が協力的で、参加者の確認等に協力している。



(個別に支援する)

事業を実施して

【成果】

- 長期休業中の未来塾で、目的意識をもって学習に取り組んでいたのが、意欲的であった。
- 児童クラブの協力があり、多くの児童が積極的に参加していた。

【課題】

- 低学年の児童を支援するために、支援者数を多くする必要がある。
- 支援を要する児童について、支援者が共通理解を深めていきたい。